

ENGLISH COURSE

共立女子第二高等学校 英語コース

2025



英語を使いこなし、「私らしいリーダーシップ」を。

【英語に特化したカリキュラム】

ニュージーランドターム留学(高1・3学期)を必修
「Berlitz」と提携 「英語で思考する力」を習得

【英語力到達目標】

CEFR B2レベル(英検準1級以上程度)に目標を設定

2022年4月 共立女子第二高等学校は英語コースを開設しました。

2022年、共立女子第二高等学校では「新コース制」が導入され、このタイミングで新たに「英語コース」が新設されました。「女性の自立と社会貢献」の理念のもと、英語4技能を向上させながら、グローバルマインドを持ち、多様な価値観をもつ人々と協働し、共に生きることのできる力強さとしなやかさを備えた、国内外で活躍できる自立した女性の育成を目指します。

英語コースの特長

■ 3年間の英語授業単位数 31

(総合進学コースは22単位・特別進学コースは23単位)

1年・8単位、2年・12単位 3年生・11単位

31単位中19単位は
ネイティブ教員が担当



■ 英語コース独自の 進学サポート

英語コースの特長を活かした
国内外の大学への
進学をサポート。
目標とする進路は、
下部を参照。

01

英語力を強化する
カリキュラム

06

多様な進路
への対応

02

Berlitzとの
連携



■ 「Intensive English」 「英語演習(高1・2)」 Berlitzと連携した 授業運営

05

キャリア教育
プログラム

04

外部英語検定試験
積極利用

03

ニュージーランド
ターム留学

■ 高1・3学期 必修ターム留学

ニュージーランド
オークランド近郊の
複数の高校に分散して
現地高校生と同じ授業を履修



■ PBL (Project-Based-Learning) 英語での実践

企業連携を伴う21世紀型教育
として、思考したことを具現化
する行動力(チャレンジ精神)
を育みます。

■ 到達目標 CEFR B2レベル 到達最低目標 CEFR B1レベル

CEFR＝ヨーロッパ言語共通参照枠
CEFR B2は、英検準1級、GTEC1280、TOEFL80、IELTS6.0 に相当



想定する進路

- ① 国内難関校への進学 —— 英語力を活かした一般入試や総合型選抜入試。
- ② 海外大学への進学 —— 英語力を活かし海外大学の進学を目指す。《海外大学進学協定校推薦制度の導入》
- ③ 共立女子大学への進学 —— 併設大学への推薦資格を保持したまま、他大学の受験が可能。

英語コース 先輩たちの声

2022年度に新設された英語コースは、初代の学年が現在の高校3年生になります。すでにこの代はターム留学も体験済み。そんな高校3年生の先輩たちに、英語コースについてコメントを寄せてもらいました。新しいクラスにもすっかり慣れ、独自のカリキュラムの中で学校生活を満喫している様子がうかがわれます。

高校3年 A.H さん

私が英語コースに入って良かったと思うことは、英語に触れる機会が多く、ネイティブの先生の授業も多いので、普通の学校の授業ではなかなか身につけることが難しいスピーキングやリスニングに強くなったことです。他にも教科書で教えられているような英語だけでなく、現地で使われている言い方なども学べるのは魅力だと思います。また全員で留学に行くので困ったことなどを相談し合えるし、帰ってきてから経験を語り合えて自分の視野が広がります。

高校3年 K.F さん

私が英語コースに入った理由は、2つあります。1つ目はクラス全員が留学必修ということです。全員必修なので、留学中に授業が進んでしまうことを心配する必要がないカリキュラムがとてもよいと思います。2つ目はネイティブの授業がたくさん受けられることです。授業は会話が中心なので、英語の文法とは別に会話力が鍛えられ、すごく勉強になり楽しめます。英語が好きな人たちが集まっているので、趣味や考え方が同じ人がたくさんいて、とても楽しんでいます。



高校3年 C.H さん

英語コースでは、英語コースだからこそ学べることがたくさんあります。ネイティブの先生方との授業が多く、自然なフレーズを学ぶことができます。また少人数クラスのため英語を話す機会が多く、自然と英語力を身につけることができます。特に入学当初よりリスニング力やスピーキング力が強くなったなと実感しています。クラス全員が留学を経験するため、いろんな価値観を共有することができることもこの英語コースの魅力だと思います。

高校3年 A.Y さん

英語コースでは1年生の3学期にニュージーランドにターム留学をします。留学前は、差別されたり、英語が出てこなくなったりなど、多くの不安がありました。ですが実際はそのようなこともなく、英語も思っていたよりもスムーズに出てきました。元から英語のリスニングとスピーキングの能力はある程度あったと思いますが、留学に行ってさらに向上したように感じます。帰国後も、ニュージーランドで学んだ知識や文化をクラスメイトと共有しながら学校生活を送っています。

イベント

- 詳細・ご予約については、公式ホームページをご確認ください。
- 社会状況により変更となる場合がありますので、必ず最新情報をご確認ください。

英語コース 個別相談

電話 またはWebのフォームにてお申し込みください。
※ 電話：平日 (16:00~17:30)・土曜日 (13:30~17:30) 随時受付
042-661-9952
※ Webでお申し込みの場合は右記QRコード、または本校公式サイトからのリンクからフォームにアクセスしてください。
お申し込み後、担当者から直接ご連絡いたします。



英語コース 説明会

7/13 ② 14:00

10/12 ② 14:00

※ 学校説明会 6/29②、7/27②、10/19②、11/16②、11/30②、12/1②

※ オープンキャンパス 8/24② ※ 白亜祭 9/14②、9/15② ※ キャンパス見学会 8/22②

※ 個別相談会 11/30②、12/5②、12/6②、12/7②、12/16②、12/17②、12/21②



共立女子第二高等学校

〒193-8666 東京都八王子市元八王子町1-710 TEL 042-661-9952
最新の情報は、公式ホームページをご確認ください。➡





英語に特化した3年間のカリキュラム

3年間の英語授業数が31単位という英語に特化したカリキュラムを設定しました。(総合進学コースは22単位)
Berlitz連携授業をはじめ、英語の授業の60%以上がNative講師による授業となります。授業内で論理的に「思考する力」をトレーニングすることで、未知の状況にも対応できる生きる力を育てていきます。また、日本人教員による4技能統合型授業(All English)においては、英語を自ら使う圧倒的量を確保し、「英語脳」の土台を育成します。

高校1年	現代の国語 ②	言語文化 ③	地理総合 ②	歴史総合 ②	数学I ③	数学A ②	科学と人間生活 ②	Intensive English ②	英語CI ③	論理・表現I ②	英語演習 ①	芸術I ②	体育 ②	保健 ①	家庭総合 ①	情報I ②	共立探究 ①	HR ①
高校2年	論理国語 ②	文学国語 ②	古典探究 ③	世探/日探 ④ 数Ⅱ ④	公共 ②	生物基礎 ②	Intensive English ④	英語演習 ①	英語CII ④	論理・表現II ③	体育 ②	保健 ①	家庭総合 ②	共立探究 ①	HR ①			
高校3年	論理国語 ②	文学国語 ②	古典探究 ③	世/日/政経 ④ 数学演習α ④	社会演習 ④ 数学演習β ④	Intensive English ②	英語CIII ⑤	論理・表現Ⅲ ②	英語演習 ②	体育 ③	家庭総合 ①	共立探究 ①	HR ①					

※ 濃い青の授業「Intensive English」「英語演習(高1・2)」は、Berlitzと連携して授業を実施します。薄い青はそれ以外の英語科目になります。
※ Berlitz連携の授業以外でも、英語C(I・II・III)以外は本校の英語ネイティブ教員が担当します。



Berlitzとの連携。世界標準の「思考力」でマインド構築

世界70以上の国と地域で展開する語学スクール「Berlitz(ベルリッツ)」と提携。
正課授業に講師の派遣を受け、本校オリジナルの英語教育に特化したカリキュラムを提供。

・英語を使うだけでなく、世界標準の「英語で思考する力」を習得するために、Critical Thinking(分析的思考力)主体の探究プログラムを軸とした3年間のカリキュラムを組んでいます。

Berlitz®



ニュージーランド ターム留学を必修

高校1年の3学期にニュージーランドへのターム留学を必修とします。(社会状況により代替案の場合有り)
留学前には必要な準備教育を実施し、留学後には振り返りの学習も実施します。

高校入学 —— 準備

- ・Berlitzとの連携による徹底的な英語学習
- ・世界で起きている諸問題を題材にした協働学習と現地テーマ学習に向けた準備

高校1年次3学期 —— ターム留学

- ・現地の語学学校での準備期間を経て、現地校では英語漬けの学校生活
- ・各自が出発前に準備したそれぞれのテーマの学習を行い、研究を深める

高校2年次以降 —— 振り返り

- ・Berlitzの授業や様々な英語研修プログラムを中心に、英語を使う環境をキープ
- ・現地テーマ学習の成果を探究授業等に活かし自らの成長につなげる

- ※ ニュージーランドのオークランド近郊で実施予定。
- ※ 留学費用は約135万円(2022年度実績)。
- ・留学中の本校の授業料は免除となります。
- ・東京都私学財団の補助金対象(選考あり・本校の給付奨学金との併用も可能)。



PBL(Project-Based-Learning)をベースとした キャリア教育プログラムを導入

国内でグローバルマインドを育む活動として、探究の時間ではプロジェクト型PBL(Project-Based-Learning)を導入。
社会との繋がりの中で自分の進路やキャリアを考えるため、大手企業や地元企業の協力の下、新商品の企画や開発の体験を通して、問題解決スキルや思考力だけでなく、協働力や発信力を育てる探究活動をしています。

※ PBL(Project-Based-Learning)——「問題(課題)解決型学習」と訳されています。生徒が自ら問題を見つけ、さらにその問題を自ら解決する能力を身に付ける学習方法です。答えが複数ある課題について、自ら仮説を立て、調査し、検証するということを繰り返します。